

知ってました!?

区民の足は渡し船!?

大阪市には8ヶ所の渡し船があり、そのうちなんと7ヶ所の渡し船が大正と他区を結んでいる。無料なので通勤や通学に利用する人も多く、まさに区民の足。心地よい風や船の振動、カモメの鳴き声...とまるで水上アトラクション! 数分足らずの体験なのがちょっと残念。



巨大建造物がスゴイ!

大阪の近代産業が発展した舞台である大正区は、今でも老舗の造船所や製鋼所が拠点を置く根幹からの「ものづくりの街」。大型船が行き来するところは、橋も巨大。また、津波が押し寄せたときに食い止める3つの水門のうち2つが大正区にある。これらの巨大建造物は、「工場萌え」が集まる撮影ツアーが実施されていたりと、その道のカメラマンにとってはたまらないスポットになっている。



人気の北欧デザインをお手頃価格で

①IKEA 鶴浜

大正区鶴浜2-24-55 ☎0570-01-3900 平日10:00~21:00 土・日・祝9:00~21:00 無休

2008年にオープンした、スウェーデン発祥の家具と雑貨のメガストア。なんばからの無料シャトルバスや、梅田からの大正駅経由のバスが毎日運行し、遠方からもアクセスが便利になった。ストア内は実際に家具をレイアウトしたシーン別のルームセットが街のようにたくさん設置され、それを回遊する形で楽しく買物ができる。コーディネートに始まり、家具の配送や組立といった有料サービスが多いのも人気の理由のひとつだ。また、家具販売だけでなく、昨年3月にリニューアルしたレストランでは、スウェーデンミートボールなどのスウェーデン料理が食べられる。「イケアに行く時は1日がかり」という人も多く、モーニングやランチ、カフェやディナーと家具選びの合間に大活躍。



大型家具ショップが大正にやってきた

②東京インテリア家具

大正区鶴浜2-23-28 ☎06-7175-1111 10:00~20:00 無休

この2月、新たに大正区を代表する大型家具ショップがIKEA鶴浜店の向かいにオープン! 甲子園3倍強の広さの敷地に広がるフロアには、さまざまな場面で必要な生活雑貨や家具がひしめきあう。「ここに来れば何かが見つかりそう」と思わせてくれる品揃えだ。また、「国内最大級の旗艦店舗」として、西日本の拠点となる物流倉庫が誕生。カフェやキッズスペースなどもあり、ゆくゆくは倉庫と工場見学ツアーの実施も予定されているのだとか。



港のオシャレな壁紙屋さん

③WALPA

大正区小森西1-15-12 ☎050-3538-8903 10:30~18:00 無休

2015年10月に大正内港に現れた、輸入壁紙の専門店。東京・銀座などに5店舗をかまえる輸入壁紙専門企業の本社でもあるのだが、美術館やブランドショップのような内観だ。自宅で手軽に扱える壁紙の販売や貼替ワークショップの開催を通して、大正区からDIYの楽しさを広めようと奔走中。イメージを伝えると、スタッフが丁寧にアドバイスしてくれる。大正駅から直通の専用バスも走行中。



大阪のDIYブームを牽引?!

④KABEGAMIYAHONPO-LAB

大正区千島2-4 千島団地3号棟1階 ☎06-6554-8885 10:30~17:00 不定休

[WALPA]の運営会社が、大阪屈指の大規模団地「千島団地」にスタッフ常駐のショールームを設置。実際の壁紙や床材を見ながらコーディネートのアドバイスを受けられる、頼もしいDIY相談ラボでもある。実は、千島団地では貸室まるごとDIYできる大型プロジェクトが始まっており、地元企業や区役所も大いに協力してくれるのだ。まち歩きがてら、大正区暮らしのご検討を。



「大阪名所 じっくりMAP」

〈第10回〉水辺のテーマパーク —大正区—

大正区・案内人/
江口由夏



人気者のホーちゃん、機嫌のいい時は触らせてくれるよ!

自分で部屋を模様替えしたり、DIYの相談ができるお店があちこちに

中山製鋼所や大阪製鐵など、大正区はものづくりの街としても知られています

区にある癒やしの公園

⑤千島公園

大正区千島2-7



大正区役所のすぐ裏手には、区民おなじみのパワースポットが。こちらの公園には、珍しいソテツなどの南国植物が植わって南国の雰囲気。春は区花のツツジが見頃となってハイキングにもぴったり。標高33mの人工の山「昭和山」からは、大正区がものづくりの街であることを示すたくさん工場や船舶が集まる港、巨大な橋を一望できる。天気の良い日ならあべのハルカスを望むことも。

大正区の歴史の一端がわかる

⑥下八坂神社

大正区三軒家東6-14-12 ☎06-6551-0585

⑦上八坂神社

大正区三軒家東2-7-18 ☎06-6551-5175

寛永2年(1625)に創建された下八坂神社は、区内で一番古い神社。その近くにある上八坂神社は正保4年(1647)建立。区民からの愛称は「下のやさかさん」「上のやさかさん」。上八坂神社には、この地に京都から分置した大正区の偉人・中村勘助(木津勘助)の石碑がある。彼は三軒家など一帯の村を開墾し、木津川掘削に身を投じ、水害から村民を救ったスーパーヒーロー。



ふくろうのいる雑貨屋さん

⑧ho-ho-

大正区東尾1-2-3 パークハイツ東尾1F ☎06-6710-9666 平日13:00~19:00 土・日・祝11:00~19:00 火・水曜休

区内にキュートなふくろうの店員さんがいるのはご存知ですか? こちらは、千島生まれの奥宮さんが営む小さな雑貨屋さん。文房具やTシャツ、焼き菓子まで、とろろと並ぶ商品に共通しているのは、いろいろなタッチのふくろうモチーフ。そして迎えてくれるのは、真っ白でふわふわのメンフクロウ・ホーちゃん(4歳)だ。お客さんが撮影したホーちゃん写真展が開かれるなど、会いに行けるアイドルのごとく人気者。



人気「間借りカレー」の店舗が駅前に

⑨yataraspice

大正区三軒家東1-2-5-2F 平日12:00~15:00 18:00~22:00 土12:00~16:00 日曜休

近ごろ大阪のカレー業界でブームになっている「間借りカレー」。別のお店が営業していない時間帯だけ場所を借りているカレー屋さんのごとく、その代表格のこちらが上本町から独立し、昨年6月に大正駅前初の実店舗をオープン。

開店直後は、毎日瞬く間に満員になる。野菜メインや肉メインのルーを自由に組み合わせられ、バスマティライス(インド産の細長い米)で味わえるカレーは珍しい。せっかくなら、あいがけ3種盛(1,200円)で。



商店街で沖縄の味をテイクアウト

⑩沢志商店

大正区平尾3-15-19 ☎06-6552-6121 10:00~19:00 月曜休

実は、区民の約1/4は沖縄県出身者の大正区。特に平尾は、沖縄にゆかりある人々やお店が集まるエリアで、平尾商店街には沖縄料理に欠かせない食材を扱う店が軒を連ね、毎年9月の「エイサー祭」の際は練り歩き踊り手と観客が一体になって盛り上がる場所。1971年から店をかまえる沢志商店は、スハムの缶詰や産地直送のゴーヤー、手づくりのサターアングギーなど沖縄の味が揃い、ぜひお土産に。



あっさりやがみつきになる沖縄そば

⑪ピコ

大正区平尾4-7-7 ☎06-6554-4255 平日11:30~14:00 17:00~20:00 土・日11:00~20:00 月・火曜休

平尾エリアにはいくつか沖縄そばの店があり、ダシや具材の違いで住民それぞれにご自身の店がある。たとえば安くて美味しいメニューが豊富な昔ながらの「まるしん食堂」に、味噌を使った具だくさんの一杯が珍しい「マルト食堂」など。案内人のお気に入り。豚骨とカツオ出汁のバランスが良くあっさりいただける「ピコ」。豚の三枚肉を使ったスタンダードなものもいいが、骨のまわりにたっぷり肉がついたソーキそば(700円)がおすすめ。



看板猫のチャコちゃんがお出迎え

⑫チャイ工房

大正区北村1-14-9 ☎06-6552-1924 12:00~20:00 不定休

チャイとは、スバイスたっぷりの濃いミルクティーのこと。その味を大阪に広めた伝道師的存在として、とても有名なお店だ。古アパートの1階をセルフでリノベーションした木の店内は、チャイやこれも名物のカレーに使われるスバイスの香りが入り混じり、エスニックな雰囲気。オーガニック食材を使ったスイーツによく合うチャイ(450円)など、運ばれてくるメニューは店主手づくりの器でこちらら注目。



*料金はすべて税込みとなります。